

3学年だより

NO 605

飛翔

令和3年3月11日



小田原市立城山中学校
学年主任 水野喜代治

最終号

いよいよ、お別れの日がきました。

自信をもって、自分の夢にむかって突き進んでください。

どんなときにも、全力で、一生懸命に

道に迷ったら、自分で覚悟を持って、進むべき道を選択してください。

覚悟をもって…。

選択した、道を自信を持って歩んでください。

「15の春」の時のように、自分で進むべき道を自分自身で覚悟をもって選択してください。

生きていくということは、常に選択です。

チャレンジする選択もあれば安全な選択もある。

どちらの道を選択して間違いはありません。

自分が納得していれば、そして、その選択を受け止めて精一杯頑張れば、どちらの道を選択をしても、いきつくゴールは同じになります。

どんな道を選んでも、一生懸命にその道を歩けば、ゴールは同じになります。

道はいろいろ別れているけど、実はゴールは同じなのです。

砂利道があるのか、舗装された道があるのか、ぬかるんでいる道を歩くのか、道には色々ありますが、ゴールは同じです。

選んだ道によって、ゴールが異なるのではなく、どんだけ一生懸命に誠実に道を歩んだかによってゴールが決まるのです。

自分が選んだ最初の道を明日から一生懸命に誠実に歩んでください。

そして、壁にぶつかったら、立ち止まって、勇気を持って進んでください。

いつも応援していますから

大空に飛翔してください。

次に会うときに発行される飛翔「606号」の内容は、みんなの一人ひとり人生です。

102人の涙と笑いとうれしさが詰まった素敵な飛翔「606号」を読むのを楽しみにしています。

さあ、旅たちの時です。

それでは、みんな「さようなら」…。

そして、「ありがとう」のかわりに「バク転」を贈ります。

保護者の方々へ

ご卒業おめでとうございます。

今日まで、温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

本当に、素直で優しいお子様から私たちはたくさんの勇気をいただきました。

学年委員さんが、黄色のリボンを作ってくださいました。3年生の象徴の色である黄色のリボンを胸につけていただき式場に参列していただければ幸いです。ご協力お願いいたします。

生徒は、保護者の方々が、黄色のリボンをつけることは知りません。きっと喜んでもらえると思います。会場を黄色で染めていただけたら素敵かなと思いますのでよろしくお願いいたします。